

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームやわら

作成日 令和 2 年 9 月 10 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護の担い手が不足し経験や資格に関係なく職員を採用しているため、介護の知識や技術、認知症高齢者の特性などの理解がまだまだ浅い。	高度の知識・技術の習得と理解の深まりにより、今よりさらに質の高い介護サービスが提供できるようになる。	①月毎の施設内研修の継続 ②外部研修への参加促進 ③資格取得支援の継続 ④管理者等の指導や助言	1年
2	18	入居者の「できること」が日常生活の中で十分に活かしきれていない。	入居者が持っている身体機能を活かし、もっと家事活動に参加することで自分の存在意義と生き甲斐を持った生活ができる。	①身体(残存)機能の見極め ②家事参加への促し ③励ましや労いの声掛け ④必要物品の準備や後始末	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。